

9月分

について、

- 昭和40年度
1. 実施日時
2. 場所
3. 出席者
4. 検査対象

- (1) 昭和40年度
(2) 昭和40年度
(3) 昭和40年度
(4) 昭和40年度

特別会計

昭和39年度福生町公益質屋特別会計決算資料

歳入			歳出			差引残高
項目	金額	摘要	項目	金額	摘要	
回収金累計額	7059.650		貸付金累計額	7.606750		
流質物処分金	331.250	貸付元金分				
繰越金	6977.737	38年度より繰越高				
計	8088.637			7.606750		481887
貸付金利子	764377		総務管理費	993879	事業所費	
流質物処分金	2060	貸付金利子分	財産管理費	98.200	電話架設債券	
一般会計繰入金	501000		公債費	137.600	償還金/15452 利子 22148	
	1.267437			1.229.679		37758
合計	9.356074			8.836429		519645

運転資金の状況

年度当初		年度末		内訳	
現在高	増減額	現在高		手持現金	貸付金(在庫高)
2.929.937	0	2.929.937		481.887	2.448050
					口数 1.243 点数 2.358

昭 和 3 9 年 度 主 要 施 策 の 輪 へ

(単 位 千 円)

款	事 業 名	総事業費	財 源			内 訳	備 考
			国庫支出金	都支出金	地方債	その他の特定財源	
総務費	庁舎建設事業	82,936				309	39年度庁舎支出分
"	町営住宅 ^{排水} 工事	700				700	
民生費	公益質屋塀工事	100					100
衛生費	塵芥処理場改修工事等	6,785					処理場修繕、用地買収、自動車購入
"	西多摩衛生組合負担金	48,514			17,321	31,193	U尿処理場分担金
土木費	第一小排水工事	315					U型側溝110m
"	町道443号線改修工事	60					石濺工事30m
"	町道503号線舗装新設工事	648					I型側溝168m 舗装面積7428m ²
"	町道169号線舗装新設工事	851					I型側溝1694m 舗装面積4611m ²
"	町道524号線排水工事	39					排水管理設工事16m
"	町道510号線改修工事	83					U型側溝291.2m I型側溝2898m
"	町道259号線舗装新設工事	150					舗装面積1400m ²
"	町道506号線舗装補償	61					I型側溝 U型側溝 各90m
"	国鉄用地払下代	3514					旧砂利濶用地払下代
"	町道113号線舗装新設工事	3011		2000			舗装面積2500m ²
"	町道495号線舗装新設工事	4348	3097				舗装面積2806.2m ²
"	失業対策事業	2312					一般失業対策事業
"	下の川護岸工事	4419		2400			石積面積498.7m ²
"	都市計画街路事業	4546		1500	2000		2.2.2.街路用地購入費
"	3市町下水路事業	3938					排水溝埋設工事516m
"	公園整備事業	1502		500			福生緑地購入費
消防費	消防自動車購入事業	2100	550				第一分団消防車購入
"	消防貯水槽新設工事	2149	200				消防貯水槽2基建設
"	夜間常備消防設備工事	9					消防詰所諸設備工事費
教育費	小学校内部等改修工事	1003					物資倉庫工事等
"	第二小学校防音工事	49,564	42,871		2000		鉄筋コンクリート3階建1102m ²
"	中学校内部等改修工事	1441					体育館補修工事等
"	中学校防音工事	50123	44080				鉄筋コンクリート3階建12206.9m ²
"	中学校分校防音工事	20908	19,593				鉄筋コンクリート4階建6042.25m ²
計		295829	110391	6400	4000	18330	156708

昭和四十年十二月十八日

第四回 福生町議会定例会々議録（第二日目）

昭和四年十二月十八日第四回福生町議会定例会第二日目と福生町後場
議場にて招集すべし。

出席議員は次のとおりである。

一番	細刈吾一君	二番	岸	茂君	三番	高崎豊吉君	
四番	川辺忠蔵君	五番	志田	博君	六番	石川信義君	
七番	杉本皆雄君	八番	上石捨吉君	九番	村野友	君	
十番	加藤靖一君	十一番	高橋今春君	十二番	大沼秀任君		
十三番	大久保一郎君	十四番	堀野敏之助君	十五番	笠本喬次君		
十六番	大野行雄君	十七番	青藤	博君	十八番	堀川	貞君
十九番	中村国太郎君	二十番	田村直雄君	二十一番	小俣仁之君		
二十三番	林	幸男君	二十三番	中西亮蔵君			

出席議員は次のとおりである。

出席議員なし。

一、次頁は次のとおりである。

二十四番

一、議事事務局の取組は次のとおりである。

議事事務局長 島田 昭 君 議事係長 野崎 董 君

一、地方自治法第百三十一條の規定による出席説明員は次のとおりである。

町長	石川 第太郎 君	助役	森田 幸造 君	収入役	秋山 誠一 君
警備長	篠崎 俊夫 君	総務	大野 忠一 君	財政	森田 昭 君
庶務	上野 重勝 君	住民	町田 吉二 君	民生	生子 国利 君
産業	古谷 徳男 君	土木	岡水 求 君	水道	黄井 喜代次 君
衛生	橋本 孝蔵 君				

一、本日議事日程は次のとおりである。

日程第一 昭和四十九年度福生町水道事業会計補正予算 第二号 一、東
議案第二十号
(審査報告)

日程第二 水道六ヶ分水協定について 議案第六十号 (審査報告)

日程第三 昭和三十九年度福生町一般会計歳入歳出決算認定について 議案
第二十号 (審査報告)

日程第四 昭和三十九年度福生町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定
について 議案第二十九号 (審査報告)

日程第五 昭和三十九年度福生町公営住宅特別会計歳入歳出決算認定について
議案第三十号 (審査報告)

日程第六 昭和三十九年度福生町都市計画費特別会計歳入歳出決算認定
について 議案第三十一号 (審査報告)

日程第七 昭和三十九年度福生町と斎場特別会計歳入歳出決算認定について
議案第三十二号 (審査報告)

日程第八 都立市立学校校用費に関する諸願書 諸願第二号
(審査報告)

日程第九、下水路設置に関する請願書、請願書第六号、審査報告、
日程第十、福生中学校分校の独立に伴う施設備品の整備に関する陳情書

（陳情第六号）

（審査報告）

日程第十一、身分切替に関する陳情書、陳情第七号、（審査報告）

日程第十二、米米手当に関する陳情書、陳情第八号、（審査報告）

日程第十三、米米手当に関する陳情書（失号）、陳情第九号、（審査報告）

日程第十四、米米手当に関する陳情書（誤の抄入）、陳情第十号、（審査報告）

（本日の会議事件は次のとおりである。）

議事日程と同じである。

午前九時二十分開議

（議長、中西亮哉君） 皆様、お早うございます。米米何れと

お忙しいところ、金員の出席をいただきまして、ありがとうございます。

ご出席いただき、昭和四十年第四回福生町議会定例

福生町議会

会第二日目の会議とさせていただきます。出席議員は現在三十三名で

あります。よう、本日の会議は成立いたしました。

日程に入る前に、町長から挨拶をお願いします。

（町長、石川常太郎君登壇）

（町長、石川常太郎君） お許しをいただきまして、ご挨拶を

申し上げます。本日は第四回福生町議会定例会第二日目の議

会を開催していただき、金員の出席をいただきまして、

お忙しいところ、誠にありがとうございます。なにとぞ本日

もよろしくお願いいたします。なお説明員のうち、田村教育課

長が、病気で欠席しております。よろしくお願ひいた

します。

（議長、中西亮哉君） この際、報告事項がありますので、

事務局長として報告させていただきます。

及び日程第二、水道緊急分水協定について議案第二十号は
同意あります。第一、議案第二十号は、
この異議ありません。

（異議なしと呼称あり）

議長「中西虎蔵君」 異議なしと認めます。決定されし
ましく。

議長「中西虎蔵君」 日程第一、昭和四十年年度福生町水道事業会計

補正予算第二号案、議案第二十号及び日程第二、水道緊急分
水協定について議案第二十号を一括議題に供します。本件に
ついては、学生委員会に審査を付託してありますので、委員長
から報告願います。七番

七番 杉本皆雄君 登壇

七番 杉本皆雄君 七番 指名をとりたえざるし。議案第

六十号、昭和四十年年度福生町水道事業会計補正予算及び議案
第二十号水道緊急分水協定について審査報告を申し上げ
ます。

（議案審査報告書朗読） 別添参照

議長「議案第二十号について補足説明を申し上げますと、本補
正予算について、そのうち、既成を新たに必要としない
既定予算内の補正でございまして、収蓄的の面では水運動力費
並びに人件費、一時借入金の利息等がございまして、資金的支
出の面では人件費、緊急分水関係工事の不用金の減が主とな
っており、本件は了解したわけであり、一方水道分水協
定につきましては、来年度より昭島市との間に、相互に
非常災害に、その他緊急事に備え、水道の緊急分水協
定を結ぶ相互に支援しようとするものでございまして、町と

しても大に歓迎すべき協定と判断いたしまして、本員会といたしましては、ふに賛意を表した次第でございます。工事に要する予算も第三号補正で計上しております。取束とも可決すべきものと決定したわけであります。よろしくご審議のうえに可決あらんことをお願い申しあげます。次第でございます。

一議長(中西亮蔵君) ふより本員長報告に計する質疑と行います。議事進行上昭和四十年変福生町水道事業会計補正予算第三号案議案第之十五号よりお願いいたします。

(異議なしと呼ぶ者あり)

一議長(中西亮蔵君) ふいふ質疑と略結いたします。おはかりいたしました。議案第之十五号については本員長報告の通り決するに異議ありませんか。

(異議なしと呼ぶ者あり)

一議長(中西亮蔵君) 異議なしと認めます。さう、議案第之十五号は本員長報告のとおり可決いたしました。

次に議案第之十五号については本員長報告のとおり決するに異議ありませんか。

(異議なしと呼ぶ者あり)

一議長(中西亮蔵君) 異議なしと認めます。さう、議案第之十五号は本員長報告のとおり可決いたしました。

一議長(中西亮蔵君) 日程第三、昭和三十九年度福生町一般会計歳入歳出決算決定について議案第之十五号を議題に供します。本件については総務委員会に審査を付託してありますので、本員長から報告願います。六番

(六番 石川信義君登壇)

議長中西嘉蔵君

一、番石川信義君

ご指図によりまして審査報告をいたします。
万が一、風邪のため、誠に切實な苦しい言葉の発言とある
でしようか、その点、お許し願います。

（議案審査報告書朗読）別添参照

付審査の概要について補足説明をいたしますと、昭和三十九年度
歳入歳出決算については本年三月に地賦法準用団体にならざるを
得ない主たる原因となつて赤字九千万円以上の発生をきたし、昭和四
十年度分より繰上充用のやむを得るに至つたが、これによりつぎたる
諸原因については過支地賦法準用指定を受託のりなり際、十
分審議のつづらぬものやございまして、従つて今後における所
行政のあり方については、諸計画を改定し、その繰上充用を
営ふにかりますことは議員各位もご承知のとおりでござい

白子

事。一部起債獲得の手違ひはありまして、税収も百%近
く、努力されたにもかかわらず、人件費の増増、事業費の増
等により支出は収入を上回り、年々の赤字が累積されては
いかなる財政通といえども赤字となつては、**厳**で、昭和三
十九年度一般会計はやむを得ない措置であると同情を禁
じ得ません。従いまして、当委員会といたしまして慎重審
議のうえ、昭和三十九年度一般会計の決算を認定するものの
と一致した次第でございまして、よろしくご審議のうえ委員会
の決定とありご決定あらんことをお願い申し上げます。
議長（中西嘉蔵君）
これより委員長報告に付する所、眞
疑をいたします。

（異議なしと呼称あり）

議長（中西嘉蔵君）

これにて質疑を終結いたします。